特定施設の種類及び数(変更)

特定施設の種類	施設番号	型式	公称能力	数
				()
				()
				()
				()

備考 特定施設の数を変更した場合は、()内に変更前の数を記載すること。

ばい煙に係る特定施設の構造

施	設 番 号								
名称	及び型式								
設置	年月日	年	月	日		年	月	日	
工事	着手予定年月日	年	月	日		年	月	日	
使用	開始予定年月日	年	月	日		年	月	日	
	伝熱面積(㎡)								
	バーナーの燃料の 燃焼能力 (重油換算 l/h)								
	原料の処理能力(t/h)								
規	火格子面積又は 羽口面断面積 (m²)								
	変圧器の定格容量 (kVA)								
模	乾燥施設の容量(m³)								
	電流容量(kA)								
	ポンプの動力 (kw)								

- 備考 1 変更届出の場合には変更のある部分について変更前(左欄)及び変更後(右欄)の内容を対照させ、 その他の部分については右欄には記載しないこと。
 - 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年 月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、そ れぞれ記載すること。
 - 3 規模の欄には、岡山市環境保全条例施行規則別表1に掲げる施設につき規模欄に規定する項目について記載すること。
 - 4 特定施設の構造概要図を添付のこと。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格A4の大きさに縮小したものまたは既存図面等を用いること。

ばい煙に係る特定施設の使用の方法

施設番号						
使用方法変更	更年月日	年	月	日	年	月 日
使用状況	1日当たりの使用時間及び 月使用日数等 季 節 変 動	時間/回	時~ 回/日	時 日/月	時間/回	9 時 回/日 日/月
原材料 (ばい煙の 発生に影響	種 類 使用割合 原材料中の成分割合(%)	いおう分	鉛分		いおう分	鉛分
のあるものに限る。)	1日の使用量	かりいるフガーカトできなる分	弗素	分	カト゛ミウム分	弗素分
燃料	種類					
又は電力	燃料中の成分割合(%) 発熱量 (kcal/kg 又は kcal/N m³)	灰分	いおう	· 分 	灰分	いおう分
	通常の使用量 (l/h 又はN m³/h)					
	混焼割合					
排出ガス』	【 (Nm³/h)	最大	通常		最大	通常
排出ガ	ス温度(℃)					
	ばいじん (g/Nm³)	最大	通常		最大	通常
ばい煙の濃	いおう酸化物(ppm)	最大	通常		最大	通常
度	カドミウム及びその化合物 (mg/Nm³)	最大	通常		最大	通常
	塩素 (mg/Nm³)	最大	通常		最大	通常
	塩化水素(mg/Nm³)	最大	通常		最大	通常
	弗素・弗化水素及び弗化珪 素 (mg/Nm³)	最大	通常		最大	通常
	鉛及びその化合物 (mg/Nm³)	最大	通常		最大	通常
ばい煙量	いおう酸化物(Nm³/h)	最大	通常		最大	通常
参考事項						

- 備考 1 変更届出の場合には変更のある部分について変更前(左欄)及び変更後(右欄)の内容を対照させ、 その他の部分については右欄には記載しないこと。
 - 2 原材料中の成分割合(%)の欄及び燃料中の成分割合(%)の欄記載にあたっては、重量比(%)又は容量比(%)の別を明らかにすること。
 - 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
 - 4 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。
 - 5 ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一工程中の排出量の変動の状況を記載すること。

ばい煙の処理の方法

施	設	番 号							
ばレ	煙処	l理施設の種類、名称及び	型式						
設置年月日					年	月	日	年	月 日
工事着手予定年月日					年	月	日	年	月 日
使用	開始	6予定年月日			年	月	日	年	月 日
	排出	dガス量(Nm3/h)	最力	7					
			通常	Í					
	排出ガス温度(℃)		処理	里前					
				里後					
処	ばいじん (g/Nm³)		処理前						
			処理後						
	ば	いおう酸化物	処理前処理後処理前						
		(容量比 ppm)							
	い	カドミウム及びその化合物							
		(mg/Nm^3)	処理後						
理	煙	塩 素(mg/Nm³)		里前					
			処理後						
	の	塩化水素(mg/Nm³)	処理前 処理後						
	濃	弗素・弗化水素及び弗	処理前						
能	度	化珪素(mg/Nm³)	処理後						
1,2		鉛及びその化合物	処理前						
		(mg/Nm³)	処理後						
	ば		最	処理前					
	<i>V</i> \	いおう酸化物 (Nm³/h)	大	処理後					
	煙		通	処理前					
力	量		常	処理後					
		ばいじん							
	捕 いおう酸化物 集 カドミウム及びその化合物 効 塩素 率 塩化水素								
	(/0)	佛素・弗化水素及び弗化珪素							
/- <u>-</u> -		鉛及びその化合物			n+-		n-l-	n-l-	n-l-
使 1日の使用時間及び月使用日数等			時間に	~	時 ロバロ	時時	~ 時		
用 ()					時間/回	回/日	日/月	時間/回	回/日 日/月
状 季節変動 況									
排出口の実高さHo(m)・排出口の内径 φ (m)									
補正された排出口の高さ He (m)									
排	出速	度 (m/s)							
								•	

- 備考 1 変更届出の場合には変更のある部分について変更前(左欄)及び変更後(右欄)の内容を対照させ、 その他の部分については右欄には記載しないこと。
 - 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
 - 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
 - 4 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。